

国家公務員規程「ゴルフへの冒瀆」

与野党でつくる「超党派ゴルフ議員連盟」（会長＝麻生太郎財務相）は18日、「利害関係者と共に遊技またはゴルフをすること」を国家公務員に禁じた「国家公務員倫理規程」から、「ゴルフ」の文言を削除するよう政府に申し入れた。

自民党の衛藤征士郎元衆院副議長、公明党の漆原良夫・中央幹事会会長、維新の党を離党した小沢鋭仁元環境相らが首相官邸を訪れ、菅義偉官房長官に決議文を渡した。決議文はゴルフを「年齢を

「禁止スポーツ」から削除要求

超党派議連が決議文

問わずプレーできる生涯スポーツ」と評価。禁止するスポーツにゴルフだけ明記した倫理規程について、「ゴルフに対する誤解や偏見を与える」「ゴルフへの冒瀆」と批判している。

倫理規程は、中央省庁の官僚がゴルフ接待などを受けた不祥事が続発し、2000年に制定。改正には有識者でつくる審査会を経て、閣議決定する必要がある。菅氏は18日の会見で、見直すかどうかは明言を避けた。

（相原亮）